

# 校報 ふれあい

第313号  
R5. 11. 21発行  
発行者  
雲南市立田井小学校  
校長 井上 孝弘



学習発表会

11月に入り、天気の良い朝は、朝日に色づいた野山が鮮やかに照らされて、とてもきれいですが、「秋の日はつるべ落とし」と言われるように、夕方は、あっという間に日が暮れていくようになりました。

2学期も気がつけば、残り1ヶ月あまりとなりました。子ども達も学習発表会が終わり、ほっと一息つきたいところですが、今度は、学期末に向けて、学習のまとめをしていかなければなりません。

これから、今以上に寒さが厳しくなっていきます。感染症への対策はもちろんですが、風邪などもひかないよう、体調には十分気をつけて、健康に過ごしてほしいものです。

## 学習発表会

11月11日（土）には学習発表会を行いました。保護者および



家族、そして地域の70名を超える皆様にご来校いただき、子ども達の活躍や成長の様子を見ていただくことができ、大変うれしく思いました。

## 《オープニング》

オープニングでは、「田井の秋冬」を全校で歌いました。この歌は、かつての田井小の子ども達と先生が作られたオリジナルの曲で、今も歌い続けています。今年度も、田井の秋冬の風景を心をこめて歌うことができました。1・2年生の開式のあいさつも元気よくできました。



## 《1・2年生の発表》「泣いた赤おに」

1・2年生は、これまでの学習の中で、音読をしたり、自分の考えを発表したりするなど、声に出して表現することを頑張ってきました。その学習の一つの成果として劇を発表しました。「泣いた赤おに」は、相手を思う心が胸を打つ物語です。1・2年生6名で、力を合わせて演じることができました。



## 《3・4年生の発表》「深野川調査隊」

3・4年生は、総合的な学習の時間に深野川について学習してきました。深野川の水質調査を行ったり、地域の方から深野川に関する話を聞かせていただいたりしながら、学んだことや感じたことを深野川調査隊となっ



て発表することができました。また、深野川のイメージを打楽器で表現することもできました。

## 《5・6年生の発表》「とどけ、ぼくたちの思い ～田井小5・6年生からのメッセージ～」

5・6年生は、平和に関する学習を進めてきました。学習の中で、永井隆博士に出会い、修学旅行では広島へ行き、戦争の恐ろしさ、平和な毎日のありがたさを感じ、平和な世界に向けて、一人一人ができることは何なのか考えることもできました。5・6年生の心からの訴えを発表することができました。



## 《エンディング》

エンディングでは、「チャレンジ！」を全校で歌いました。この歌は、やる気、笑顔、自信あふれる田井小学校の子ども達にぴったりで、とても勇気づけられる歌です。元気良くフィナーレを飾ることができました。6年生 一真さんの閉会のあいさつも全体をよく振り返り、立派に行うことができました。



今年度も、感染症への心配はまだ残っているところではありましたが、昨年度に引き続き、地域の皆様と保護者および家族の皆様と一緒に招きすることができました。子ども達は、これまでに学習したことや練習してきたことの成果を精一杯発表することができ、その発表をこれまでお世話になったより多くの人たちの前で披露することで、より大きな「自信」をつけることができたと思いますので、たいへん多くの方々にご来校いただき、大変うれしく思いました。

私自身、本校の発表会が3年目となりますが、毎年、この発表会の素晴らしさを感じております。地域の皆様や家族の皆様からも、毎年、お褒めの言葉をたくさんいただいております。

1学年50人以上、100人以上の発表会も、ダイナミックさや華やかさ、そして、集団でのまとまりの良さなど、素晴らしいと思いますが、本校の発表とは、一人一人の輝きが違います。田井小の子ども達の発表は、本当に一人一人が輝いています。それも、同じような輝きを放つのではなく、一人一人がその子らしく輝くことができている。そこが本当に素晴らしいと、毎年感じておりますが、そこが田井小学校らしさ、13人の学校ですが、13人の学校だからこそできる、田井小学校の良さだとも思います。こうした、田井小らしさ、田井小の良さを活かしていくこと、これからも学校を運営していく上での柱にしていきたいと改めて感じることもできました。

さらに、子ども達一人一人がその子らしく安心して輝くことができるのは、地域の皆様や家族の皆様が、我が子だけでなく、地域の全ての子どもたちに手をかけ、目をかけ、心をかけていただいているからだとも思います。これからも、「田井の子ども達一人一人のよりよい育ち」のために、学校と家庭と地域社会がパートナーとして連携・協働を深めていけますようよろしくお願いいたします。

発表会終了後、多くの皆様からご意見・ご感想を頂きました。一部ですが抜粋して裏面のとおり紹介します。





◇親や家族ではできない力を学校や地域の皆さんでつけていただいているなど心の底から感じました。校長先生のお話にあったように、少人数であるからこそ、一人一人の特性を知って、その子にあうように力を伸ばしていただいていることがよく分かりました。1・2年の心のこもった「泣いた赤おに」、3・4年の大人顔負けの「深野川調査隊」、5・6年生からの平和のメッセージ、心に響きました。多人数ではなくても、こんなに力をつけてもらえるんだと感謝の一日でした。

◇ステキな学習発表会でした。毎年楽しみですですが、たくさん練習したんだなと思います。田井の誇りです。いつまでも田井小が続くことを祈っております。

◇毎年楽しみに見させていただいております。発表を見ることで、地域の中で育てていただき、学校できめ細やかにご指導いただいていることが分かります。改めて感謝の気持ちを表したいとおもいます。ありがとうございました。

◇一人一人輝いているように見えました。地域の皆さんが賑やかに来てくださって良かったですね。

◇少人数ながら、どの学年もカー杯発表できたと思います。感動しました。中学年は、3人での長い学習をまとめた発表であり、頑張りにもエールを送ります。ぼくたちの思い、届きましたよ。平和学習のまとめに涙してしまいました。観る者にしっかりと届きましたよ。全員が主役でしたよ。

◇13人の子ども達一人一人が堂々と役割を演じて、とても輝いて見えました。小さな学校でなければ経験できないことだと思います。先生方のご指導も子ども達には、大きな支えであって、今日の日が迎えられたと思います。ありがとうございます。また、多くの地域の皆様にも見に来ていただいて、子ども達も見守ってもらっているのだとつくづく感じました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

◇とてもとても感動しました。授業公開日の時の様子から想像できないくらい堂々とした様子でびっくりです。1・2年生の表現力が豊かで、劇になってますます輝いたと思いました。

◇とてもすばらしい発表会でした。子どもたちが頑張って準備してきたことが伝わってきました。先生方のご指導も大変だったことと思います。昨年からはさらに成長した姿を見ることができ、感動しました。

◇子どもたちそれぞれの個性が発揮されたとても良い発表会でした。

◇とても素晴らしい学習発表会でした。校長先生の言われた通り、一人一人が輝いていました。少人数だからこそ、一人一人が全力を出し、それが自信につながっていくと思います。

## 遠足

10月23日(月)、1～4年生で遠足に出かけました。今年度は、奥出雲町方面へ出かけ、生どらで有名な松葉屋の工場見学やトロッコ列車への乗車、奥出雲多根自然博物館の見学とたくさんの体験的な学習をすることができました。特に今年度で最後となるトロッコ列車への乗車は、多くの観光客に驚きながらも、奥出雲の豊かな自然を感じながら素敵な時間を過ごせたと思います。また、4年生の将輝さんをリーダーとした子ども達相互の親睦も深まったと思いました。



## ななかまどフェスタ

10月29日(日)には、ななかまどフェスタが開催され、本校の子ども達も参加し、合唱「チャレンジ！」を発表することができました。素敵な歌声を届けた田井っ子に、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。そして、多くの人の前で、練習してきたことを出し切る経験は、一人一人の大きな「自信」になったと思いました。



## DC教育

11月16日(木)、昨年度もお越しいただいた一般社団法人メディア教育研究室代表理事の今度珠美先生に、DC(デジタル・シティズンシップ)教育の授業を進めていただきました。



今回は、3・4年生が、著作物は誰のものか確認し、著作者の立場から、自身の著作物の扱われ方を考える活動を通して、どのように著作物と関わっていくとよいか、具体的な行動を考えることができました。

また一つ、「テクノロジーの良き使い手となって毎日の生活や学びをより良くしていくこと」を高めていける学びになったと思います。

## 学校支援ボランティア

この1ヶ月の間も多くの地域の方に学校に関わっていただき、子ども達の「よりよい成長」を支えていただきました。ありがとうございました。

### 《銭太鼓体験》

10月27日  
(金)のクラブ  
活動(3~6年  
生)では、銭太  
鼓を体験する  
ことができました。



講師先生の巧みな演技に驚きながらも、見よう見まねで練習を重ねるなど、伝統芸能への興味を深めながら楽しく活動することができました。

### 《町探検》

1・2年生  
が、生活科の  
学習として町  
探検を行って  
います。11



月15日(水)には、1学期に訪れた場所について、さらに深く学ぶため、ヤマザキショップと深野神社、和牛繁殖センターの再探検を行いました。行き先については、子ども達の興味関心によって決め、それぞれの場所で、地域の方々のご支援により、豊かな学習を進めることができました。

### 《作品展示》

田井郵便局  
さんのご厚意  
により、子  
ども達の図工  
作品を11月上  
旬から約2週  
間、局内に展  
示していただき  
ました。より多  
くの地域の方  
に観ていただく  
ことで、子  
ども達の  
励みになりました。



### 入賞おめでとう

1学期末から夏休み、2学期初めと子ども達は数多くのことに取り組み、それに対する表彰も数多く行いました。子ども達が様々なことに「努力」

を重ねてきた成果でありますし、子ども達一人一人の「自分らしさ」の表れでもあると思います。今後も、「努力」を重ねたり、「自分らしさ」を伸ばしたりすることを通して、どんどん「自信」を付けてほしいと思っています。

### 《島根県硬筆書写コンクール》

- ◆金賞 2年 陶山 拓真さん
- ◆銀賞 1年 藤原 百花さん
- ◆銅賞
- 3年 藤原颯志朗さん 4年 堀江 将輝さん
- 5年 大谷 晴哉さん 5年 堀江 聖竜さん
- 6年 陶山 一真さん

### 《雲南市読書感想文コンクール》

- ◆優秀賞 2年 大島 悠生さん  
「ぼくがねているあいだに・・・」
- ◆優良賞 3年 小田 武さん  
「デンさんはすごいね」  
5年 大谷 晴哉さん  
「相手が巨大でもあきらめない」

### 《雲南市科学作品展》

- ◆特選 3年 小田 武さん  
「おどろきいっぱいミニトマトの研究パートⅡ」

### 《税に関する絵はがきコンクール》

- ◆雲南市長賞 5年 大谷 晴哉さん
- ◆入選 5年 堀江 亮二さん

### 今後の主な行事予定(～12/31)

#### <11月>

- 27日(月) 体育コーディネーター派遣授業(全校)
- 28日(火) 体育コーディネーター派遣授業(中高)
- 30日(木) 支援ボランティア(クリスマス飾り)  
歯科検診

#### <12月>

- 4日(月) 研修会のため短縮一斉下校(14:25)
- 5日(火) 島根県学力調査
- 6日(水) 和田スクールカウンセラー来校  
家庭学習パワーアップ週間(～12日)
- 7日(木) お話を楽しむ会
- 8日(金) 個人懇談
- 13日(水) 第3回ロードレース  
学期末事務日のため短縮一斉下校(13:15)
- 17日(日) うんなん家庭の日
- 19日(火) 大掃除(～21日)
- 21日(木) バースデー集会
- 22日(金) 給食最終日
- 25日(月) 終業式
- 28日(木)～1月4日(木) 学校閉庁